

「自然の恵みに感謝し、香川の農業を元気にします」
～株式会社 尾野農園～

経営体の概要

就農時 : 平成12年度
基幹作物 : 水稻、いちご (ハウス)
経営面積 : 0.5ha (うち、いちご0.2ha)



現 在 : 平成29年度
基幹作物 : 青ねぎ (加工業務用)、レタス、
ブロッコリー等
経営面積 : 35.0ha (うち、青ねぎ18.0ha)

取組の経緯と経営転換のポイント等

平成12年に就農し、当初は水稻+いちごの経営であったが、香川県では少なかった加工業務用の青ねぎの出荷にいち早く取り組み、農業経営のIT化(勘に頼らない農業)を図っている。用水が確保できる農地を中心に借地を行って規模拡大、現在では青ねぎを中心に、露地野菜に重点をおいた経営となっている。IT化により気象データ(気温、降水量、湿度)や土壌の栄養状態、作物の病気発生の要因分析等から、収穫量を予測するとともに、従業員の作業管理を徹底し、経営の安定化を図っている。

営農改善のポイント

①規模拡大・土地利用調整

離農により耕作されない農地を農地中間管理機構を通じて借り受けており、荒廃農地化を未然に防いでいる。本事業により安定的な用水供給が図られており、青ねぎの栽培面積は、年々拡大している。また、定植時や乾燥時に散水することで防虫効果も高め、良質な青ねぎを生産している。さらに、土づくりに力を入れており、近隣酪農家と契約した有機物肥料を毎年施用している。



青ねぎの収穫

②流通・販売の工夫

6次産業化への取組として、青ねぎを使った「秘伝の葱油」を平成29年6月から販売している。本商品が市場に流通することで、食卓へ農家の想いを伝えられるように、専用HP「進撃の尾野農園」を開設し、商品の紹介をするとともに地元生産者の生の声を伝えている。また、商品化に当たっては、消費者の目線に立って考え、ねぎ油の色味や透明度の向上、ラベルのデザイン性等を高めるため、専門家のアドバイスを受けながら商品開発を行っている。



青ねぎエキス入り「秘伝の葱油」

③地域への貢献

学校との教育連携をしており、体験学習等の受け入れを行っている。毎年、近郊の丸亀市や善通寺市の小学校から40名ほど参加しており、収穫体験や農業に関する質問タイムなどに取り組み、生徒から好評を得ている。

また、従業員からねぎ農家として2名が独立し、近郊で就農するなど、地域農業の担い手育成にも貢献している。



小学生の体験学習

事業概要

事業種 : 国営農業用水再編対策事業
関係市町 : 香川県丸亀市、坂出市、善通寺市、
宇多津町、琴平町、多度津町、まんのう町
受益面積 : 3,996ha
事業期間 : 平成20年～平成28年
事業目的 : 用水改良
主要工事 : 用水路の新設・改修61.2km
水管理システムの整備 一式

位置図 (香川県)



<局問い合わせ先>

中国四国農政局
農村振興部農地整備課
電話: 086-224-4511
(内線: 2562)

(平成29年度調査時点)